

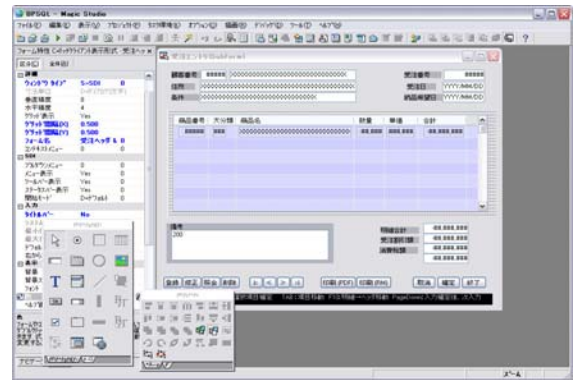
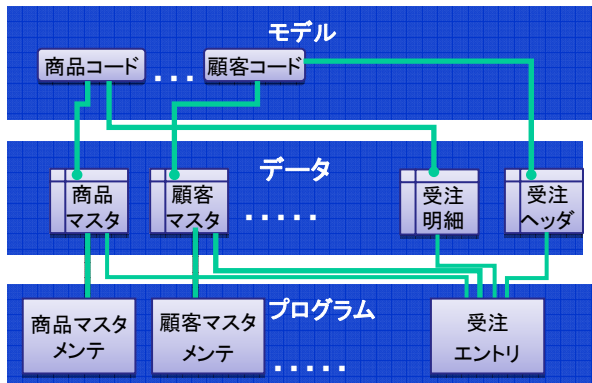
高生産性とメンテナンス性を実現するビジネスアプリケーション開発フレームワーク

Magic uniPaaS Studio

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

- Magic uniPaaS と IBM i との統合された開発環境
- GUIによるビジュアルな開発環境でC/S、Web、RIAアプリケーションを構築
- リポジトリベース開発による圧倒的な生産性とメンテナンス性実現
- 既存IBM i 資産との共存が可能

- GUIによるビジュアルな開発環境で迅速にC/S、Web、RIAアプリケーションを構築
3GL言語をベースとしていた従来とは異なり、GUIを利用した快適なプログラミング環境を実現。ビジュアルな開発パラダイムを使用してC/S、Web、RIAのアプリケーションを統合して構築することが可能です。Java、JavaScript、.NETの記述をしなくてもインタラクティブなRIAアプリケーションを可能にする Magicリッチクライアントの機能を提供しています。
- リポジトリベースの開発による圧倒的な生産性とメンテナンス性
ステートメントレス、コンパイルレス、リンカレスを実現するリポジトリベースの独自の開発パラダイムは、これまでになかった圧倒的な生産性とメンテナンス性を実現します。例えば主キーや参照キーとなる商品コードや顧客コードなどをリポジトリ内で定義することで、桁数などの変更点があってもリポジトリの修正のみでその他の膨大な修正を自動的に変更可能。開発とメンテナンスに必要としていた時間とコストを最小限におさえるとともに、煩わしい修正作業から開発者を解放します。
- 既存IBM i 資産との共存
IBM i のCL、RPGなどのプログラム資産を呼び出すことができるので既存iSeries資産を有効に利用することができます。テーブル定義取得機能を使用することにより既存の物理ファイル、論理ファイルの再定義を行うことなく既存DB2/400のファイルにアクセスすることが可能です。



IBM
Power Systems
IBM i

- Power Systems モデル
- IBM i, i5/OSバージョン

Power Systems全型式
V5R3以降

お問い合わせ



マジックソフトウェア・ジャパン株式会社
〒105-0053 東京都渋谷区代々木3-25-3
あいおい損保新宿ビル14階
TEL : 03-5365-1600 FAX : 03-5365-1630
E-MAIL : japan_iseries@magicsoftware.com
製品情報のURL <http://www.magicsoftware.co.jp/>

